

## 【質疑応答】

①医療処置が必要な利用者が多いが、医療処置が必要な方のみが利用対象なのか。

⇒療養通所の特性上、医療処置が必要な方の利用が多いが必須ではありません。

②短期利用と通常利用で利用に際して、必要な書類が異なるのか。

⇒書類については大きく異なるものではありません。フォーマットは事業所で作成し、主治医へ通所許可や病態に関わる指示等の書類を依頼させていただいています。

③利用する際の紹介元はケアマネジャーが多いのか。病院から紹介される場合もあるのか。

⇒介護保険サービスであるため、ケアマネジャーからの紹介が大多数であるが、かかりつけの医師から紹介をされる場合もあります。また家族から直接問い合わせを受けることもあります。

④通常のデイサービスは玄関前まで対応してくれることが多く、ベッドからの移乗や準備はヘルパーを利用することが多いが、送迎の対応はどこまでしてもらえるのか。

⇒原則職員1名で対応出来るように調整をとっています。屋内での車椅子操作やリフトを使用して移乗介助等にも一部対応しています。前々回の報酬改定までは看護師が同乗することで送迎の加算がとれていたが、現在その加算はないため、必要に応じて看護職員が送迎に対応する運用となっています。

⑤現在通所している方が、当センター内のショートステイを利用することは可能か。

⇒ショートステイは別事業所になる為利用の可否はこの場では返答できません。改めて申し込みや相談はしていただく必要があります。ただし、同じセンター内の事業所ではあるため、利用が決まった際にはサービス利用状況等を共有し、快適にサービスが利用できるように対応しています。

⑥初めての参加で何をするとするか、参加してどうすればよいかと思ったが、本日こういったサービスについて知れて町会で必要な方に広めていければと思った。

自然災害（地震発生時など）について町会では心配しているが、こちらのセンターでは受け入れられる設備などはあるのか。

⇒当施設に回復期リハビリテーション病院はありますが、救急に対応した医療機器・医薬品の準備はありません。しかし、福祉施設という立場では高齢者や障害者の福祉避難所という位置づけであり必要時には頼っていただきたい。

## 【感想、意見】

- ・災害時の体制が分かり良かった。
- ・資料はコンパクトにまとまっておりわかりやすかった。
- ・短期を利用することで療養通所の長期利用につながりやすくなり、その他の方へも提案しやすくなります。
- ・定員数が減ったということですが、今後もニーズがある限り続けていける体制をとっていただきたいと思います。
- ・いつもありがたく感謝しています。短期利用ですが月3回お風呂を利用させたいです。お願いします。
- ・週に2回お風呂があると助かります
- ・短期利用療養通所介護費があることでスポット利用もでき、さらに受け入れやすくなったと思います。
- ・地域の方にこのセンターの役割、機能などを知っていただく機会となったと思います。同じセンター内でも利用の基準や相談の流れなど知らないことも多く勉強になりました。事業所内でも共有したいと思いました。
- ・エリアに無い方は利用したくてもできないサービスなので貴重ですね。いつも助かっています。
- ・短期利用から長期利用へつながっている事例もあり、まずは短期利用を使ってみてから長期利用について利用者が検討できる良い例だと思った。アンケートでの満足度も高く、個別性のあるケアが実施されていて良いと思いました。
- ・世田谷でここしかないサービス。地域の方もどのデイサービスを利用すれば良いか悩む場合もあり、ケアマネジャーや医師に紹介してもらうことが多いと思うが、民生委員という立場ではあんしんすこやかセンターさんと連携して、今回の機会で知れた通所について紹介していけたらと思いました。

## 【施設見学の詳細】

希望者のみ事業所内のフロアやベッドサイドの環境、浴室をご見学いただきました。ベッド周囲でどのようなレクリエーションをおこなっているか、レクリエーションの個別性について説明しました。ケアマネジャーからは「想定していた利用者像ではない方はどういう風に利用されているのかイメージがつかしました、思ったよりニーズは広いのかも」とご感想いただきました。